



<定点把握感染症>

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県) 第1～5週
	第4週	第4週	第5週	増減	第4週	第5週	増減	第4週	第5週	増減	第4週	第5週	増減	第4週	第5週	増減	第4週	第5週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(45)			(10)			(10)			(4)			(9)			(12)			
インフルエンザ	55 0.01	1 0.02		▽										1 0.11		▽				3
小児科定点 (定点医療機関数)		(29)			(6)			(7)			(3)			(6)			(7)			
RSウイルス感染症	1523 0.49																			0
咽頭結膜熱	451 0.14	3 0.10	6 0.21	△	1 0.17	△								3 0.50	5 0.83	△				50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1508 0.48	20 0.69	21 0.72	△	4 0.67	4 0.67		7 1.00	7 1.00					8 1.33	10 1.67	▲	1 0.14			99
感染性胃腸炎	22294 7.10	396 13.66	322 11.10	▼	52 8.67	67 11.17	△	86 12.29	67 9.57	▼	13 4.33	36 12.00	△	157 26.17	98 16.33	▼	88 12.57	54 7.71	▼	1909
水痘	252 0.08	2 0.07	3 0.10	△				2 0.29	2 0.29					1 0.17		△				24
手足口病	819 0.26	5 0.17	1 0.03	▽	3 0.50		▽	1 0.14		▽				1 0.17	1 0.17					21
伝染性紅斑	42 0.01																			1
突発性発しん	798 0.25	10 0.34	10 0.34		1 0.17	1 0.17		1 0.14		▽	1 0.33	2 0.67	▲	7 1.17	3 0.50	▽	4 0.57		△	55
ヘルパンギーナ	149 0.05	4 0.14	2 0.07	▽				4 0.57	2 0.29	▽										21
流行性耳下腺炎	75 0.02		1 0.03	△					1 0.14	△										3
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	3 0.00																			0
流行性角結膜炎	120 0.17	2 0.25		▽				1 0.33		▽	1 1.00		▽							8
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	5 0.01																			1
クラミジア肺炎	1 0.00																			0
マイコプラズマ肺炎	6 0.01																			0
細菌性髄膜炎	6 0.01																			0
無菌性髄膜炎	4 0.01																			0

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核			1	1		
E型肝炎	1					
レジオネラ症			1			※第3週追加報告分。
劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	
梅毒					1	※第2週追加報告分。
水痘(入院例)					1	※第3週追加報告分。 ワクチン接種歴:不明。

<通信欄>

※新型コロナウイルス感染症情報について

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムの運用開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は週報の対象外となりました。

山形県の新型コロナウイルス感染症に関する情報は、右記の「新型コロナウイルス感染症に関するポータルサイト」をご覧ください。
(QRコードを読みとるかPDFファイル上でクリックしてアクセスしてください。)



※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									0
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症															0
咽頭結膜熱			4	2											6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2	4	5	1	3	2		1	1	2			21
感染性胃腸炎		9	80	57	27	21	17	19	13	16	12	35	3	13	322
水痘						1	1				1				3
手足口病				1											1
伝染性紅斑															0
突発性発しん		3	3	2	2										10
ヘルパンギーナ			1				1								2
流行性耳下腺炎							1								1

<トピックス>

感染性胃腸炎にご注意を!

第5週の感染性胃腸炎の県平均定点当たり報告数は11.10人で、前週より減少しましたが、置賜保健所では警報レベルが続いています。また、最上保健所で12.00人と前週の2倍以上となっており、引き続き感染性胃腸炎への警戒をお願いします。

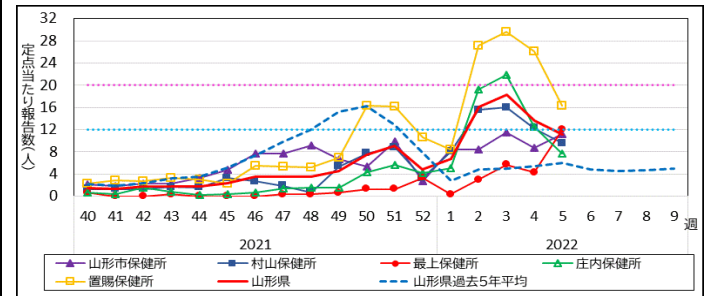


図 保健所別感染性胃腸炎定点当たり報告数

< 令和3年12月 月報 >

2022年1月26日 発行

疾患名	山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)	
	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月		
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	15	15	6	4			1	3	1	3	7	5	182
	定点当り	1.50	1.50	2.00	1.33			1.00	3.00	0.50	1.50	2.33	1.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	9	9	1				1		4	4	3	5	111
	定点当り	0.90	0.90	0.33				1.00		2.00	2.00	1.00	1.67	
尖圭コンジローマ	報告数	3	4		1			3	2	1				26
	定点当り	0.30	0.40		0.33			3.00	2.00	0.50				
淋菌感染症	報告数	5	4	2	1			1	2			2	1	45
	定点当り	0.50	0.40	0.67	0.33			1.00	2.00			0.67	0.33	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	4	4	3				1		1	1	2		46
	定点当り	0.40	0.40	1.50				1.00		0.50	0.33	0.67		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	16	11	4	4	2		1		1	2	8	5	151
	定点当り	1.60	1.10	2.00	2.00	1.00		1.00		0.50	1.00	2.67	1.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													1
	定点当り													

ノロウイルスの予防のポイント

①「手洗い」をしっかりと

ノロウイルス感染を防ぐために最も大切なのは手洗いを徹底することです。トイレやおむつ交換、外出の後、調理や食事の前には必ず手を洗いましょう。石けんを使って時間をかけて(15秒以上)洗い、流水でよく洗い流してください。



手洗いの仕方動画 (政府インターネットテレビ)

②「人からの感染」を防ぐ!

感染した人の便やおう吐物には大量のウイルスが含まれている場合がありますので、取り扱いに注意しましょう。山形県では、小さな子供の報告が特になくなってきています。感染しても症状があらわれない人もいますので、おむつを取り扱う際はウイルスが含まれる事を想定し、適切に処理しましょう。

ノロウイルスに効く消毒液の作り方

ノロウイルスの消毒には次亜塩素酸ナトリウムが有効です。市販の塩素系消毒剤(次亜塩素酸ナトリウム約6%)を水で希釈して消毒液を作ることができます。

水で希釈

おう吐物や便が付着したものの消毒 → 60倍希釈

ドアノブなど、手に触れるものの消毒 → 300倍希釈